

## 平成23年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年9月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ナイスクラブ

コード番号 7598 URL <http://www.niceclub.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菊地 博巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 杉山 敏朗

TEL 03-6418-4649

四半期報告書提出予定日 平成22年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年1月期第2四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第2四半期	5,650	0.2	162	—	175	—	17	—
22年1月期第2四半期	5,639	△10.5	△39	—	△26	—	△86	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第2四半期	1.65	—
22年1月期第2四半期	△8.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第2四半期	9,584	7,636	79.4	728.90
22年1月期	9,924	7,744	77.8	739.47

(参考) 自己資本 23年1月期第2四半期 7,612百万円 22年1月期 7,722百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	12.00	12.00
23年1月期	—	0.00	—	—	—
23年1月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,520	1.8	420	41.3	424	40.3	152	213.2	14.63

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年1月期2Q 10,834,000株 22年1月期 10,834,000株

② 期末自己株式数 23年1月期2Q 390,500株 22年1月期 390,500株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年1月期2Q 10,443,500株 22年1月期2Q 10,443,500株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善等一部には景気回復の兆しが見られたものの、不安定な雇用情勢やデフレの長期化等により、依然として厳しい景況感の中で推移いたしました。

当アパレルないし小売業界におきましては、消費者の生活防衛意識の高まりによる低価格志向・節約志向への意識は引続き強く、厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間において、直営店の出店5店舗、退店6店舗を行い、直営店舗数は1店舗減少の126店舗となりました。

また、主に衣料並びにバック、アクセサリ等関連雑貨の企画・販売事業を卸売りを中心に行っておりました株式会社アパラ（連結子会社）について、平成22年5月に全株式を同社代表取締役他1名に売却いたしました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、天候不順による厳しい外部環境にあったものの、メインブランドの「one after another NICE CLAUP」は好調に推移いたしました。反面「natural couture」ブランド及びアウトレットショップの売上が減少し、前年同四半期連結累計期間と比べ若干の増加にとどまりました。一方、販売費及び一般管理費においては、不採算店、低採算店の退店を継続したことによる、人件費、賃借料及び減価償却費の削減により、前年同四半期連結累計期間と比べ減少いたしました。

以上の結果、売上高5,650百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益162百万円（前年同四半期 営業損失39百万円）、経常利益175百万円（前年同四半期 経常損失26百万円）となりました。また、株式会社アパラの連結除外に伴い貸倒引当金繰入額69百万円の特別損失の計上等により、四半期純利益は17百万円（前年同四半期 四半期純損失86百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ340百万円減少し9,584百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少243百万等によるものであります。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ232百万円減少し1,948百万円となりました。これは主に、買掛金の減少200百万等によるものであります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ108百万円減少し7,636百万円となりました。これは主に、利益処分による配当金の支払125百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ114百万円減少し3,219百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、187百万円(前年同四半期221百万円)となりました。

増加の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益80百万円、減価償却費135百万円、売上債権の減少額152百万円であり、減少の主な内訳は、仕入債務の減少額111百万円、法人税等の支払額65百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、175百万円(前年同四半期171百万円)となりました。

これは主に、支出は、有形固定資産の取得による支出120百万円、投資有価証券の取得による支出51百万円、敷金及び保証金の差入による支出51百万円であり、収入は、敷金及び保証金の回収による収入74百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は124百万円となりました。

これは、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年1月期の連結業績予想につきましては、平成22年3月12日に公表いたしました業績予想からの見直しは行なっておりません。

第2四半期連結累計期間に利益面において若干の回復基調にあったものの、市場環境は厳しい状況が続いており、当企業集団の取扱う衣料品や雑貨などのファッション商品は、気象条件により売上が変動しやすく、天候不順等の気象条件が業績に影響を及ぼす可能性があります。また、当業界においては、第4四半期連結会計期間にバーゲンセール期間があり、その動向により、売上高及び売上総利益が変動し業績に影響を及ぼす可能性があります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,060,762	4,171,085
受取手形及び売掛金	933,154	1,176,526
商品	422,712	417,201
原材料及び貯蔵品	8,497	15,672
その他	115,003	165,805
貸倒引当金	△1,195	△2,692
流動資産合計	5,538,934	5,943,598
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	593,843	616,603
無形固定資産		
無形固定資産合計	19,653	28,134
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,606,118	1,628,398
保険積立金	937,987	939,064
その他	956,796	770,635
貸倒引当金	△69,000	△1,441
投資その他の資産合計	3,431,901	3,336,656
固定資産合計	4,045,399	3,981,394
資産合計	9,584,333	9,924,992
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	593,533	794,088
短期借入金	220,000	220,000
未払法人税等	101,755	78,148
引当金	46,020	34,220
その他	473,313	552,145
流動負債合計	1,434,622	1,678,602
固定負債		
長期末払金	317,633	317,633
退職給付引当金	195,748	184,055
固定負債合計	513,382	501,689
負債合計	1,948,005	2,180,291

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	768,520	768,520
資本剰余金	807,750	807,750
利益剰余金	6,201,330	6,309,415
自己株式	△126,904	△126,904
株主資本合計	7,650,696	7,758,781
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△37,570	△35,790
為替換算調整勘定	△818	△357
評価・換算差額等合計	△38,389	△36,148
少数株主持分	24,020	22,068
純資産合計	7,636,328	7,744,700
負債純資産合計	9,584,333	9,924,992



(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)
売上高	5,639,530	5,650,711
売上原価	2,410,514	2,337,550
売上総利益	3,229,016	3,313,160
販売費及び一般管理費	3,268,174	3,150,505
営業利益又は営業損失(△)	△39,158	162,654
営業外収益		
受取利息	2,729	1,769
為替差益	5,506	—
持分法による投資利益	446	9,469
その他	5,963	3,826
営業外収益合計	14,646	15,064
営業外費用		
支払利息	1,858	1,859
為替差損	—	373
その他	262	220
営業外費用合計	2,121	2,454
経常利益又は経常損失(△)	△26,633	175,265
特別利益		
固定資産売却益	—	837
関係会社株式売却益	—	3,064
貸倒引当金戻入額	—	554
特別利益合計	—	4,456
特別損失		
固定資産除却損	23,582	16,407
減損損失	44,403	13,635
貸倒引当金繰入額	—	69,000
その他	1,920	—
特別損失合計	69,905	99,042
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△96,539	80,679
法人税、住民税及び事業税	31,696	93,135
法人税等調整額	△39,479	△33,331
法人税等合計	△7,783	59,803
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,270	3,638
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△86,486	17,237

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△96,539	80,679
減価償却費	153,583	135,944
減損損失	44,403	13,635
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,830	67,198
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,312	11,692
受取利息及び受取配当金	△2,729	△1,769
支払利息	1,858	1,859
為替差損益(△は益)	△3,862	1,513
持分法による投資損益(△は益)	△446	△9,469
固定資産除却損	23,582	16,407
売上債権の増減額(△は増加)	346,977	152,005
たな卸資産の増減額(△は増加)	144,526	△12,343
仕入債務の増減額(△は減少)	△250,618	△111,055
その他	△167,531	△93,536
小計	218,346	252,763
利息及び配当金の受取額	3,974	2,885
利息の支払額	△1,894	△1,904
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	929	△65,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	221,355	187,820
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△128,846	△120,809
無形固定資産の取得による支出	△12,353	△278
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△39,311
投資有価証券の取得による支出	△25,000	△51,500
投資有価証券の売却及び償還による収入	6,834	11,732
敷金及び保証金の差入による支出	△48,013	△51,279
敷金及び保証金の回収による収入	41,975	74,769
その他	△5,681	1,130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171,084	△175,546
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△125,731	△124,988
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,731	△124,988
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,915	△1,513
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△72,545	△114,228
現金及び現金同等物の期首残高	3,130,799	3,333,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,058,254	3,219,758

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。